



KIRYU



「日本遺産の日」展



令和5年 2月10日(金)～17日(金)

※13日(月)・14日(火)は休館

■時間 10:00～16:00 (最終日は13:00まで)

■会場 桐生市有鄰館 (煉瓦蔵)

桐生市本町2-6-32

※12日(日)は「第69回桐生市堀マラソン」開催に伴い
8:30～12:00の間 本町通りが通行止めとなります。
駐車場をご利用の場合、本町通りからは入ることが
できませんのでご注意ください。



群馬県の「日本遺産」 『かかあ天下一ぐんまの絹物語ー』

古くから絹産業の盛んな上州(群馬県)では、女性が養蚕・製糸・織物で家計を支え、近代になると、製糸工女や織手としてますます活躍しました。夫(男)たちは、おれの「かかあは天下一」と呼び、これが「かかあ天下」として上州名物になるとともに、現代では内に外に活躍する女性像の代名詞ともなっています。「かかあ」たちの夢や情熱が詰まった養蚕の家々や織物の工場を訪ねることで、家計を支え日本経済を支えた、まさに天下一の上州の女性たちの姿が見えてきます。



■主催 桐生市
■お問い合わせ先
桐生市日本遺産活用室 (TEL: 0277-46-1111 内線347)
桐生市有鄰館 (TEL: 0277-46-4144)

■「日本遺産の日」展 イベント

10日(金)～
17日(金)

- ☆日本遺産パネル展示
- ☆桐生市・八王子市の日本遺産等の映像上映
- ☆八王子市の日本遺産に関する展示
- ☆桐生織の和装・洋装製品等展示
(協力：桐生織物協同組合)
- ☆日本遺産を描いた絵画の展示など



10日(金)～
17日(金)

日本遺産クイズラリー

日本遺産にまつわるクイズに挑戦！
全問正解の方に「日本遺産マグネット」をプレゼント！
※10日(金)・15日(水)・16日(木)・17日(金)の平日に
来場された方には、
さらに**繊維製品等が当たる抽選**
があります！



12日(日)
13：30～受付

桐生織の角帯を使用した
コースター作り体験♪
(先着30名、無料)



桑都物語

八王子市の「日本遺産」
『霊気満山 高尾山
～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～』

八王子は、養蚕や織物が盛んだったことから「桑都(そうと)」と称されました。甲州道中最大の宿場町となり、さまざまな文化を育みながら発展してきたまちの礎は、

戦国時代末期に関東の覇権を握った北条氏の名将・北条氏照が、城下町を築いたことに遡ります。桑都の発展を支えた養蚕農家や絹商人は、氏照が武運を祈願し、いにしえより人々が霊山として崇めてきた高尾山を信仰し、大切に護ってきました。高尾山では、今も人々の祈りとともに、江戸時代に花開いた桑都の伝統文化が連綿と受け継がれています。

■桐生市内構成文化財との協賛イベント



《白瀧神社》
2/10(金)～2/17(金)に白瀧神社にある日本遺産の看板写真(スマートフォンの画像可)を提示した方に「Kiryuミニタオル」をプレゼント
※ミニタオル配布場所は、有鄰館及び伝建まちなか交流館(月曜休館)



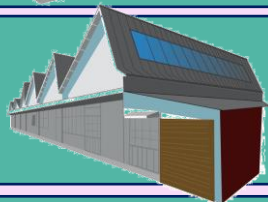
《絹拵記念館》
2/12(日)
入館料無料
※TEL：0277-44-2399



《桐生新町重伝建地区》
■伝建まちなか交流館
桐生市版「歴まちカード」プレゼント
■有鄰館(塩蔵)※同時開催イベント
「蔵が魅せる パート20」
令和5年2月1日(水)～2月26日(日)



《後藤織物》
2/10(金)～2/17(金)に後藤織物で商品ご購入の方に「帯地サンプル」をプレゼント
※見学や購入希望の方は、事前の予約をお願いします(TEL：0277-45-2406)



《織物参考館“紫(ゆかり)”》
2/10(金)～2/17(金)に織物参考館“紫”で商品ご購入の方先着100名様に「織物額絵」をプレゼント(月曜休館) ※TEL：0277-45-3111



《桐生織物記念館》
2/10(金)～2/17(金)に桐生織物記念館で商品ご購入の方先着100名様に「織姫コースター」をプレゼント ※TEL：0277-43-7272(織物販売場) 0277-43-2510(桐生織物資料展示室)

■「日本遺産の日」って?

「日本遺産」に対する理解と関心を高めることを目的として、文化庁及び日本遺産連盟は毎年2月13日を『日本遺産の日』と決めました。2月13日となったのは、2(にほん)13(いさん)の語呂合わせからです。